

- 江戸川区では、小中学校施設改築において内装の木質化に利用する方針。
- 令和３年度においては、小岩小学校、小松川中学校、小岩第二中学校の改築工事において、新校舎の内装の木質化を行った。
- 令和４年度においても、更に小中学校施設改築において内装の木質化を進める方針。

□ 事業内容

1 小岩小学校施設改築

【事業費】4,035,867千円（うち譲与税29,172千円）

【実績】木材使用量約83m³（うち国産材約67m³）

2 小松川中学校施設改築

【事業費】5,876,860千円（うち譲与税15,000千円）

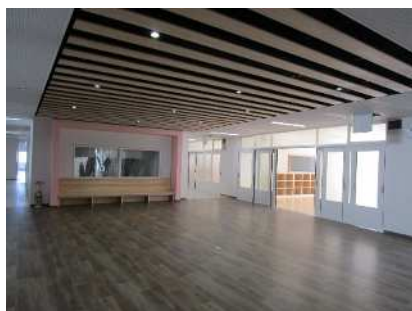
【実績】木材使用量約135m³（うち国産材約15m³） 概算値

3 小岩第二中学校施設改築

【事業費】4,455,550千円（うち譲与税12,000千円）

【実績】木材使用量約77m³（うち国産材約23m³）

（譲与税は、内装の木質化に係る部分に充当）



（多目的スペース）



（学校図書館）

□ 工夫・留意した点

- 普通教室とは違う学習空間となる多目的スペースや学校図書館等の壁・天井・家具などに積極的な天然木無垢材の利用を行うことで、木に包まれた環境づくりを行った。
- 児童・生徒が手に触れる機会の多い下足入れ・書棚・ベンチなどの家具や、壁に天然木無垢材を利用することで、環境学習の一環となるよう配慮した。
- 多目的スペースの天井材は、細い木材をルーバー上に取りつける設計とすることで、天井から吊り展示ができるよう工夫するとともに、間伐材利用を推奨した。

基礎データ

令和３年度譲与額	56,172千円
私有林人工林面積（１）	0ha
林野率（２）	-
人口（３）	681,298人
林業就業者数（３）	50人

１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

２：「2015農林業センサス」より、３：「H27年国勢調査」より